



東北大学グローバルCOEプログラム

グローバル時代の 男女共同参画と多文化共生

Gender Equality and Multicultural Conviviality in the Age of Globalization

<http://www.law.tohoku.ac.jp/gcoe/>

Mission Statement

このプログラムのミッションは、ジェンダー平等と多文化共生に関する総合的な社会科学の観点から、世界規模の研究教育拠点を構築することです。

より具体的には、

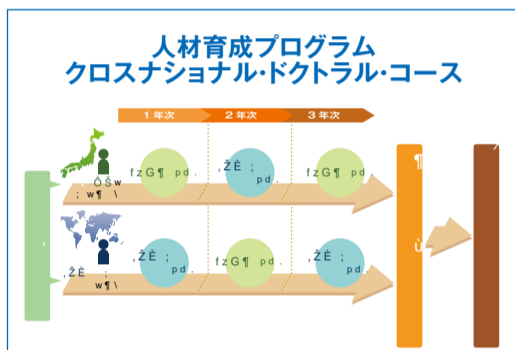
- 1 近年のグローバリゼーションが生み出した新しい社会問題を分析します。
- 2 ジェンダー及びその他の社会的平等を実現し、異なる社会集団間の紛争を解決するための社会的条件を探求します。
- 3 上記の諸分野で研究する博士課程学生とポストクをはじめとする若手研究者を支援します。

拠点リーダー:辻村みよ子、サブ・リーダー:大西 仁・水野紀子、連携拠点リーダー:大沢真理

若手人材育成

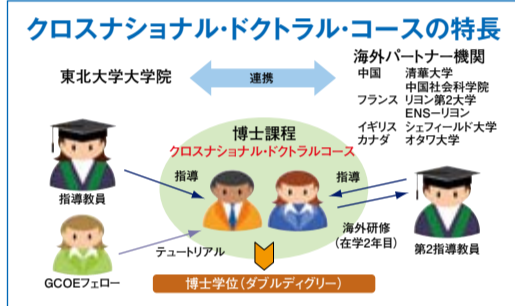
クロスナショナル・ドクトラル・コース (CNDC)

東北大学法学研究科と海外パートナー機関が共同で学生の指導にあたる博士課程です。この課程に入学した学生は、3年間のうち、1・3年次は母校で、2年次は海外の機関で履修し、3年間の課程を経て、東北大学と海外パートナー機関の双方に博士論文(原則として英文)を提出して、両機関の博士号を取得すること(ダブルディグリー)を目指します。CNDCでは、学生が全課程を英語で履修することも可能で、平成22年4月現在13名(清華大学5名、中国社会科学院1名、リヨン第2大学3名、ENS-リヨン1名、シェフィールド大学3名)の学生が共に学んでいます。



GCOEフェロー

優秀で意欲的なポストク、又は、それに相当する若手研究者を、世界から公募して、半年から1年間の任期(延長も可能)でフェローに採用します。多くのフェローが恵まれた条件の下で、東北大学において、本GCOEのテーマに関わる研究に従事し、世界で活躍する指導的人材へと飛躍することを期待しています。



RA

本GCOEのテーマに関わる研究を行っている東北大学の博士課程の学生の中から、毎年度、研究実績に基づきRAを選抜し、更なる優れた研究成果を着実に挙げられるよう力強く支援します。

研究プロジェクト

ジェンダー平等と多文化共生を融合させつつ、総計15の研究プロジェクトを展開します。各プロジェクトは、研究会・国際ワークショップを随時開催し、先端的研究を進めるとともに国内外の若手研究者の育成を図り、最終成果物を叢書等で公開します。

- I** 多文化共生社会におけるジェンダー平等—ジェンダー研究と多文化研究の交錯に関する学際的研究序説—
辻村 みよ子 東北大学大学院法学研究科・教授
- II** アジアのジェンダー平等政策と課題
辻村 みよ子 東北大学大学院法学研究科・教授
- III** 人間の安全保障と人身取引問題—男女共同参画と多文化共生の試金石—
大沢 真理 東京大学社会科学研究所・教授
- IV** 男女共同参画・多文化共生社会に求められる「リーダーシップ」教育の研究—中・高等教育における男女別学の国際比較分析に基づいて—
生田 久美子 東北大学大学院教育学研究科・教授
- V** 被害者と加害者が共生する社会—「刑事法とジェンダー」研究からのさらなる発展—
水野 紀子 東北大学大学院法学研究科・教授
- VI** 多文化共生とジェンダーをめぐる国際法規範の国内的履行と国際紛争の平和的解決メカニズムの実証的研究
植木 俊哉 東北大学理事(大学院法学研究科・併任教授)
- VII** グローバリゼーションとナショナリズム
大西 仁 東北大学大学院法学研究科・教授

- VIII** 多文化共生政策の国際比較
戸澤 英典 東北大学大学院法学研究科・准教授
- IX** 近代日本・戦後日本の対外態度—日米関係を中心に—
牧原 出 東北大学大学院法学研究科・教授
- X** グローバル時代の「公共性」再考—地域間格差を手がかりに—
稲葉 馨 東北大学大学院法学研究科・教授
- XI** 少子高齢化をめぐる国家と私的領域
水野 紀子 東北大学大学院法学研究科・教授
- XII** 「法の経済分析(Law and Economics)」の手法に基づく、多文化交流、男女共同参画の政策効果の分析
吉田 浩 東北大学大学院経済学研究科・教授
- XIII** 少子高齢化社会の家族変動：マイクロデータ分析によるアプローチ
田中 重人 東北大学大学院文学研究科・准教授
- XIV** 生活保障システムの比較ジェンダー分析—グローバル知識経済と社会的排除の諸相—
大沢 真理 東京大学社会科学研究所・教授
- XV** 企業の人材活用におけるワーク・ライフ・バランス(WLB)支援と男女雇用機会均等施策の効果に関する実証的研究
佐藤 博樹 東京大学社会科学研究所・教授

東北大学と東京大学の連携

東北大学大学院法学研究科と東京大学社会科学研究所との連携により「社会科学を統合する世界最高水準の教育研究拠点を確立します。ジェンダー平等と多文化共生問題に精通した高度な専門家を育成します。



東北大学・正門

東京大学・赤門

主要国際連携機関



イギリス/シェフィールド大学

フランス/リヨン第2大学

カナダ/オタワ大学

東北大学グローバルCOE拠点

東京大学

フランス/ENS-リヨン

中国/中国社会科学院

中国/清華大学

● 東北大学大学院 法学研究科 グローバルCOE事務局 ●

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1
TEL 022-795-3740,3163 FAX 022-795-5926
E-mail gcoe-contact@law.tohoku.ac.jp
URL <http://www.law.tohoku.ac.jp/gcoe/>

